

会 議 録

会議名	平成 26 年度第 8 回小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成 26 年 10 月 27 日(火) 19 時 00 分～20 時 15 分	
開催場所	601 会議室	
出席者	委員	高橋委員長、祝委員、石山委員、矢野委員、井上委員、川村委員、中山委員、小澤委員、仙澤委員
	事務局	越学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 学童保育の保育内容について (2) その他 3 閉会	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第 3 回会議録(案) ・地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保の方策(計画書たたき台) ・平成 27 年度入所希望調査結果 ・小金井市立学童保育所運営業務委託事業者募集要項 ・小金井市立学童保育所運営業務委託事業者選考審査基準 ・小金井市立学童保育所運営業務委託業務概要 ・小金井市放課後児童健全育成事業学童保育所運営基準(改訂版) 	
	<p>1 議事録の確定について (市) 第 3 回の議事録について、双方確認済み。確定とする。 (学) 第 4 回の議事録について、現在校正中である。</p> <p>2 地域子ども子育て支援事業の需要量及び確保の方策(計画書たたき台)について (市) 10 月 22 日開催の子ども・子育て会議(第 6 回)で資料として提出した量の見込みと確保策について、学童保育所部分を抜粋したもの。学童保育所条例の改正においても、学年については付則で「当分の間現行」としたとおりであり、確保の方針としては、「学童保育所へのニーズ及び必要性の高い低学年児童の受け入れを優先とし、高学年児童については、国や都における放課後子ども総合プラン等の動向を見極めながら、地域における子どもの居場所の活用等も含めて対応を検討します。なお、確保方策については、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に対する適合状況や利用状況の変化等を把握し、必要に応じ修正を図っていくこととします。」としている。低学年の児童の受け入れを優先して欲しい、他事業の充実等図りながら双方を向上して欲しい、という学保連側の要望も踏まえて作成している。</p>	

(学) 資料では学童保育所の希望者は今後少しずつ増えていく傾向にあるが、何か他の策は検討しているのか。

(市) 量の見込みは、ニーズ調査に基づき算出したものである。確保の方策には、「放課後児童健全育成事業」の定員についてのみ記載しており、他事業の拡充は一切反映していないが、確保の方針に記載したとおり検討するとともに、「利用状況の変化等を把握し、必要に応じ修正を図っていくこととします。」としている。

(学) 了解。

3 入所希望調査結果について

(市) 毎年7月に実施しているが、今回は延長の利用希望も調査した。結果は表のとおりである。

(学) 了解。

4 運営基準(改訂版)について

(市) 今までの協議会での協議に基づき、保育理念に1項目を追加した。事業内容も平成27年4月からの事業内容に合わせて改訂済である。

(学) 了解。

5 運営委託事業者募集の状況について

(市) 10月22日までの募集に対して七事業者から応募があり、いずれの募集に複数の応募があった。また、審査基準についても公開している。

(学) 募集ごとの状況はいかがか。

(市) あかね・みどり学童保育所の募集に対して二事業者、さわらび学童保育所に対して四事業者、まえはら学童保育所に対して五事業者。一つの募集にのみ応募した事業者もあるし、複数に応募した事業者もある。

(学) 第2次選考のプレゼンテーションの公開はどのように行うのか。

(市) スケジュールのとおり第2次選考は12月19日(金)であり、場所は福祉会館で実施する予定。具体的な時間等は今後決定する。

(学) 引継期間の別途の委託契約はどのように積算するのか。

(市) 業務内容と人数や日数を基に市で積算する予定である。

6 その他

(市) 総合的な見直しについての議事録や資料については、市ホームページに公開済である。

(学) 了解。

次回日程 11月19日(水) 市役所801会議室